



次は
明治時代の
白石の
有名人に
会いに行くよ!!



歌手か俳優が
白石にいたの
? そうじゃ
ないけど
当時
札幌近郊
では知ら
ない人が
いないと
言われて
いたんだ
それは
なんていう
人なの?



明治十九年に
上白石に
入植した
華族の
菊亭脩季
という人
だよ

変わった
名前:

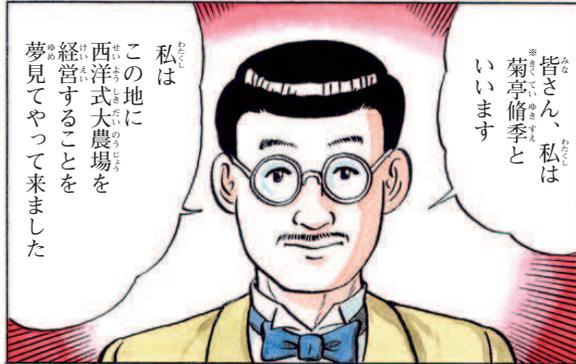


博士、
華族って?
現代と違って
明治のころは
華族↓士族↓平民
という身分
制度があつて



人々にしてみたら
身分の高い
華族が
開拓に入るといので
話題になつたんだ

※上白石…現在の菊水のあたり



皆さん、私は
菊亭脩季と
いいます
私は
この地に
西洋式大農場を
経営することを
夢見てやって来ました



私一人の力で
この計画を
完成することは
できません
ぜひとも
上白石の
方々の
力を借り
たいのです
よろしく
お願いします



東京から来た
華族だから
いばっているかと
思ったが
言葉づかいや
態度が
優しい人だったな



まだ二十一歳の
若さだが
一緒に
やろう
なんて
うれしね
そうだ
我々も
力を貸さ
なきゃ
ならないな



あつ
菊亭様
カイン
カイン



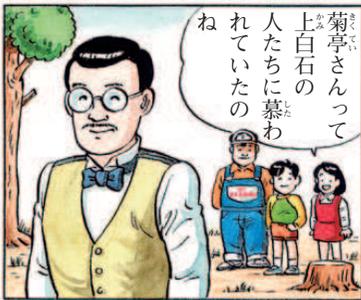
皆さん毎日
ご苦労さま
です
開墾が
順調に進んで
いるのは皆さんの
おかげです



この辺は木の根が
大きくて少し遅れ
気味で申し訳
ありません
そんなこと
は気にしない
てください



菊亭様は
温和な
方だなア
小さい
ことにも
こだわら
ないし
あの方の
ためにも
頑張り
なくては



菊亭さんって
上白石の
人たちに慕わ
れていたの
ね

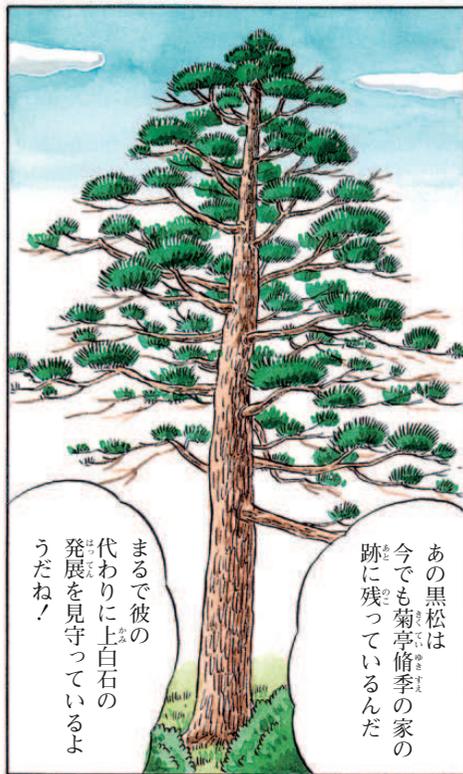


この時代
華族が身分の
下の者と話す
ことなど
ほとんど
なかった
でも
菊亭脩季は
だれとでも
親しく
話をした
んだね

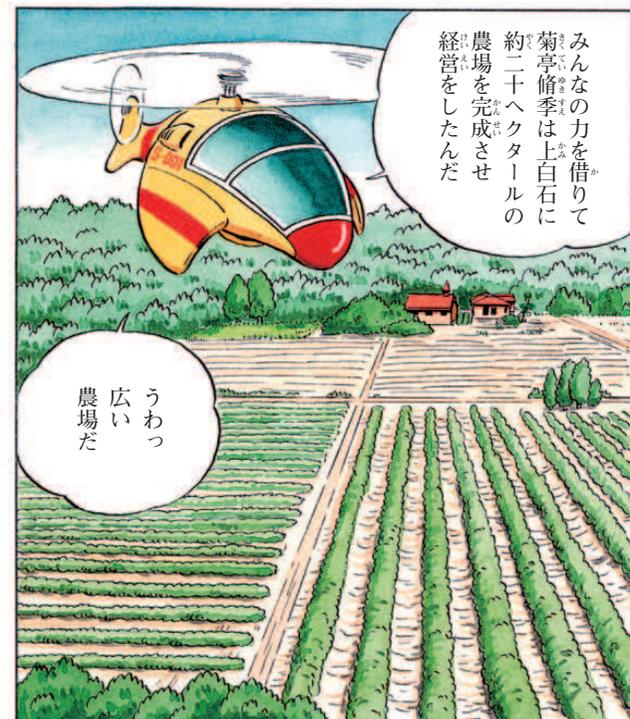
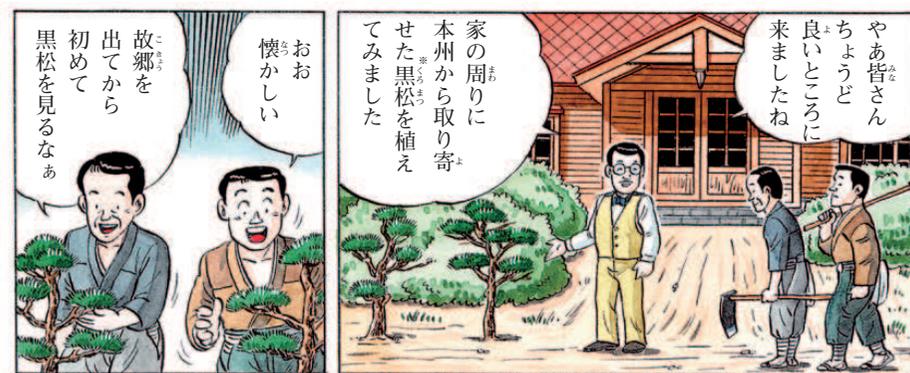


その人柄から
彼のことは
札幌近郊に
知れ渡った
んだろう
ね
ほんとに
感じがいい人
だね

※菊亭脩季…安政4 (1857) 年、京都の華族の家に生まれる。開拓の志に燃え、明治11 (1878) 年に北海道にやってくる。その後侯爵の位を授かり、議員としても活躍するが、明治38 (1905) 年に48歳の若さで亡くなる。



※菊水…昭和29（1954）年10月1日に上白石の地名は菊水に改められた。



※黒松…本州、四国、九州の砂浜の背景によく見られる針葉樹。幹が黒っぽいことから名付けられる。